



君たちは輝く9年生だ



明日は卒業式。みなさんと出会って3年。長いようでとても短い3年間でした。明日の卒業式で、みなさん全員とお話することはできないかもしれないので、僕の好きな言葉をみなさんに送ります。



開晴館での思い出を胸に、あの頃もよかったけど今も！楽しい！！
と、卒業後の自分を誇れるようなそんな人生を歩んでいってください。応援しています。

東 俊介

卒業式を明日に控えた今、何を思っていますか？

本当ならば、開晴で学んだこと・楽しかったこと・笑ったこと・泣いたこと・怒ったこと・悩んだこと…

みんなと一緒に思い出しながら共有したかったけど、残念ながらそれができなくなってしまいました。

卒業式、みんなと一緒にいられる最後の日『開晴でよかったな』『この仲間よかったな』

そう思える1日にしよう！！

春名 祥平



配られたカードで勝負するしかないんだ。

… whatever that means.

…それがどんな意味であれ。

by SNOOPY

どんなカードが配られても、どう勝負するかは自分次第。

勝ち負けだけではないけれど、手持ちのカードで勝利を目指せ！

金谷 佳明



あたりまえの日常が“有り難い”ことだと痛感しましたね
りゆうもなく笑い合った何気ない毎日が宝物だったな～
がむしゃらに真っ直ぐに目標に向かって走り続けた9年生
とうとうお別れなんだな……と泣いてしまいそうだけど
うえを向いて前向いて明日は笑って卒業式を迎えよう！！

上田 紗和子



いろんな意味で『開拓』の学年だっただろうと思います。たくさんの人たちに見守られ、助けられたのではないのでしょうか。何につけても『開晴っ子初めての学年』という看板を背負い、注目を浴び続けた学年でもあります。そんなあなたたちの残り 3 年間で縁があって、関わられたこと幸せだったなあと思っています。今までに関わってくださった人たちが、今のあなたたちを育み、大きく成長できたのではないかと思います。たくさんの愛情を受けて巣立つときがやって来ました。

「冬来たりなば春遠からじ」

これからの外の世界でいろんなことがあろうとも、それを乗り越える力をさらに付けて飛び立ってください。まずは、そのステージが「誇りの式」です。応援しています。

鈴木 友喜子



みんなと出会い、共に過ごした3年間はとても貴重な時間でした。9年間を共に過ごしたみなさんはもっとたくさんの思い出があることでしょう。出会ったときは良く知らない間柄でもこの9年間でお互いをより深く知り合う仲間になれたと思います。

4月からは別々の道に進むこととなりますが、悲しい別れではなく、これからの人生をよりよく生きるためのお別れです。

今ある時間を大切に、今いる仲間を大切にして何事にも前向きに頑張ってください。

おめでとう。そしてありがとう。

寺井 淳

いよいよ小学校・中学校を過ごした東山開晴館を卒業する日が明日になりましたね。卒業式前日の今、どんな気持ちでしょうか。

先生もみんなと同じように、小学校・中学校のメンバーが9年間変わらない環境で育ちました。9年間一緒に過ごした友達は本当にかけがえのない存在です。自分のことを一番わかってくれる仲間です。困ったときに助けてくれる仲間です。本当に心強い仲間です。そんな仲間が全員揃うのは明日で最後になってしまうかもしれません。だからこそ明日の卒業式を自分たちの思い出に残るような、悔しい気持ちにも負けにくいくらい素敵なものにしてほしいと思います。

また、明日はお世話になった方にたくさん感謝を伝える日にしてほしいです。後期課程でお世話になった先生方はもちろん、前期課程でお世話になった先生方に感謝を伝えられるのはこの学校だからこそできることです。感謝を伝えるとともに成長したみんなの姿をたくさんの先生に見せてください。みんなが胸を張って卒業する姿を楽しみにしています。また明日。

平塚 彩音

卒業おめでとうございます。

9年間という、これまでの開晴卒業生の中で最も長い開晴での思い出がつまった君たちの卒業式は、これまでで最も短い卒業式になります。普通の卒業式ではない 特別な卒業式にしよう。

「残念・悔しい・悲しい」。

これだと普通です。

いつも明るく、毎日たくさんの笑顔で過ごした君たちはきっと明日、とびきりの笑顔と、涙でくしゃくしゃの顔で、この開晴と仲間と別れを告げる特別な時間を過ごすのだと思います。

「正解」などないこれからの人生

今、自分は何をすべきか。

今、自分に何ができるのか。

どんな時も、そう考えて行動すると、未来は、自分のベストな道にひらける。

そう信じます。

たくさんの笑顔と共に過ごせて本当に楽しかった。ありがとうございました。

それでは ほんとに最後の 「また 明日」。

佐田 朱見

いよいよ明日は卒業式です。

式の練習はなし
卒業式の予行は一時間前

世界一短い卒業式です。
世界最速の卒業式です。
だから「世界一の卒業式」です。

きっとこの卒業式は「伝説」になります。
そして、卒業式を成功させた君たちはこの先ずつ
とこう言われます。

「あの学年だったから、あんな卒業式ができたの
ですね…」

卒業式で君たちが見せる姿は「こんな学年くらい
にはなれそうだ」ではありません。

「こんな学年には『到底なれなさそうだ』です。
それが「正解」です。

卒業式ではそんな9年生の姿を目指しましょう。
それでは明日、9:00にカバンと下靴をもって
直接アリーナ集合です。

5年間、君たちに言ってきた言葉で
もう言えなくなった言葉を最後、言わせてもらい
ます。

「じゃまた明日！」

追伸 8:30にアリーナを開場します。
「早起きは三文の徳」と言います。
何かいいことが起こりそうな予感……
お楽しみに☆

今河 慶昭



舞台は整った
主役の登場まで
静かに 時をきざむ

どんなドラマが展開されるか
それはあなた次第



メッセージは、明日お伝えします。
考えに考えた「式辞」です。
どうか絶対に来てください。
では私も、「また、明日！」

山下 和美